

計算モードの変更

パートの就業時間の集計方法を選択します。(計算モードの詳細は 5~6 ページを参照)
時間帯パートを選択すると「社員と時間帯パートの集計」、フリーパートを選択すると「社員とフリーパートの集計」ができます。(社員は、タイムカードを社員登録することでパートと区別できますので、社員のモード選択はありません)

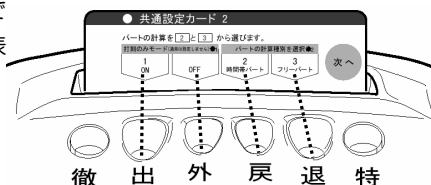
ここで選択したいいずれかのパートの設定のみが有効となります。

※打刻のみモード ON を選択した場合は、社員設定、時間帯パート設定、フリータイムパート設定はいずれも必要ありません。(いずれも無効となります。)

(「打刻のみモード ON」の説明は 61 ページを参照)

1 「共通設定カード 2」をさし込みます。

- ・「計算モードの選択」の印刷ガイドが見える位置で設定カードは停止し、現時点での計算モードを表示します。



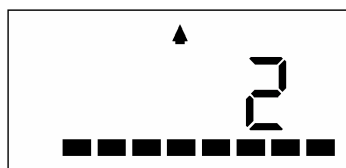
2 計算モードを選択します。

- ・ [1 打刻のみモード ON] (出) ボタンを押すと、打刻のみモードに設定されます。
- ・ [打刻のみモード OFF] (外) ボタンを押すと、2、3のいずれか(直前の設定)に戻ります。
- ・ [2 時間帯パート] (戻) ボタンを押すと、時間帯パートモードに設定されます。
- ・ [3 フリーパート] (退) ボタンを押すと、フリーパートモードに設定されます。

3 [次へ] (特) ボタンを押します。

- ・ 設定した計算モードが登録され、「サマータイム開始」の設定に進みます。

例) 2 時間帯パート に設定した場合



4 設定を終了する場合はさらに[次へ](特)ボタンを 2 回押し、[終了](特)ボタンを押します。

- ・ 設定カードは排出され、現在時刻が表示されます。

社員設定

「社員設定カード」「社員休憩設定カード」を使用すると、以下の処理が行えます。

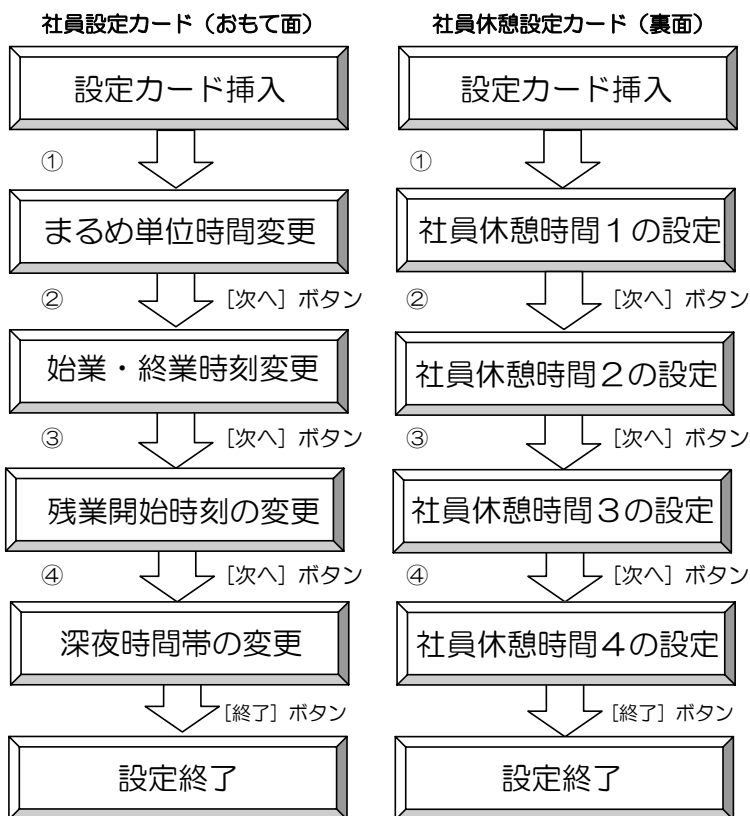
●「社員設定カード」「社員休憩設定カード」の使用方法●

設定・変更できる項目は、

- 【社員設定カード】 ①まるめ単位時間の変更 ②始業時刻・終業時刻の変更
③残業開始時刻の変更 ④深夜時間の変更

【社員休憩設定カード】 社員休憩時間の設定・変更（1日4回まで設定できます）

例えば①から②へ設定項目を移行したい場合は、[次へ] ボタンを押してください。



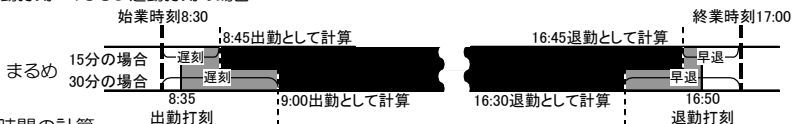
まるめ単位時間の変更

まるめ単位時間とは、日ごとの就業時間の計算において出勤／退勤時刻および外出時間数の切上げ・切捨ての単位となる時間です。

●平日の遅刻・早退時間数の計算

始業時刻との差（遅刻時間）、終業時刻との差（早退時間）をまるめ単位時間で切上げます。

例）8:35 出勤打刻 16:50 退勤打刻の場合



●平日の残業時間の計算

残業開始時刻（設定されていない場合は終業時刻）から退勤までの時間（残業時間）をまるめ単位時間で切捨てます。

例）残業開始時刻＝18:00、18:55 退勤打刻の場合

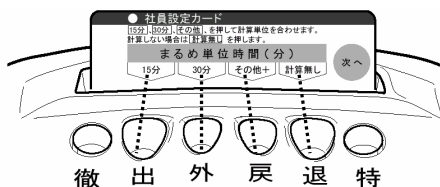
まるめ単位時間 15分の場合：残業時間は 45分

まるめ単位時間 30分の場合：残業時間は 30分



1 「社員設定カード」をさし込みます。

・「まるめ単位時間（分）」の印刷ガイドが見える位置で設定カードは停止します。



2 まるめ単位時間を変更します。

- ・[15分] (出) ボタンを押すと、まるめ単位時間 15分に設定されます。
- ・[30分] (外) ボタンを押すと、まるめ単位時間 30分に設定されます。
- ・[その他+] (戻) ボタンを 1 回押すごとに、1→5→10→15→20→30→60 と、まるめ単位時間が表示されます。設定したい数値までボタンを押します。

×モ [その他+]のみ、ボタンを押し続けると数値を早送りします。

- ・[計算無し] (退) ボタンを押すと、計算無し設定（表示は「0」）となり時間集計はされませんが、カードをさし込むたびに出勤を判別し印字欄が横に自動移動します。

3 [次へ] (特) ボタンを押します。

- ・[次へ] (特) ボタンを押すと、まるめ単位時間設定を確定し、「始業・終業時刻の設定」へ進みます。

×モ 手順2で「計算無し」に設定した場合、32 ページまでの設定は無効になります。

4 設定を終了する場合は、[次へ] (特) ボタンを2回押し、最後に[終了] (特) ボタンを押します。

- ・設定カードは排出されて、現在時刻が表示されます。

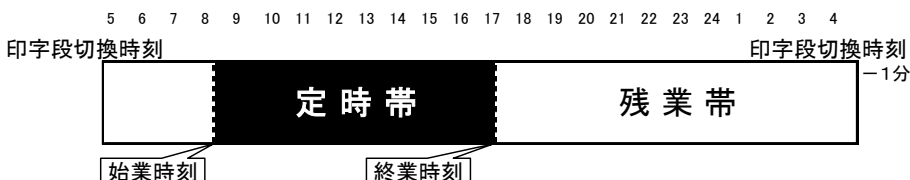
始業時刻・終業時刻の変更

始業時刻と終業時刻の間が社員の「定時帯」となります。

残業開始時刻の設定（次ページ）がない場合、終業時刻から印字段切換時刻の1分前までが残業帯となり、この時間帯の就業を残業時間として集計します。

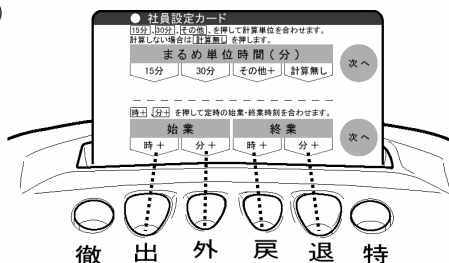
メモ 初期値では、始業時刻＝8:30、終業時刻＝17:00 に設定されています。

例) 初期値の場合



1 「社員設定カード」の見出しを「始業・終業」に合わせます。

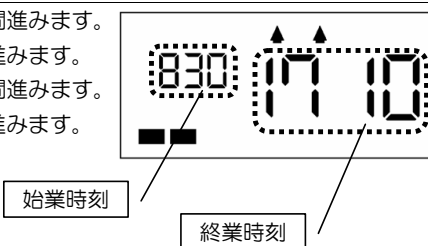
- ・「社員設定カード」をさし込み、[次へ] (特) ボタンを押します。



2 始業時刻・終業時刻を変更します

- ・[始業時+] (出) ボタンを押すと始業時が1時間進みます。
- ・[始業分+] (外) ボタンを押すと始業分が1分進みます。
- ・[終業時+] (戻) ボタンを押すと終業時が1時間進みます。
- ・[終業分+] (退) ボタンを押すと終業分が1分進みます。

メモ それぞれのボタンを押し続けると、数値を早送りします。



3 [次へ] (特) ボタンを押します。

- ・設定した始業時刻・終業時刻を確定し、「残業開始時刻の設定」に進みます。

4 設定を終了する場合はさらに[次へ] (特) ボタンを押し、[終了] (特) ボタンを押します。

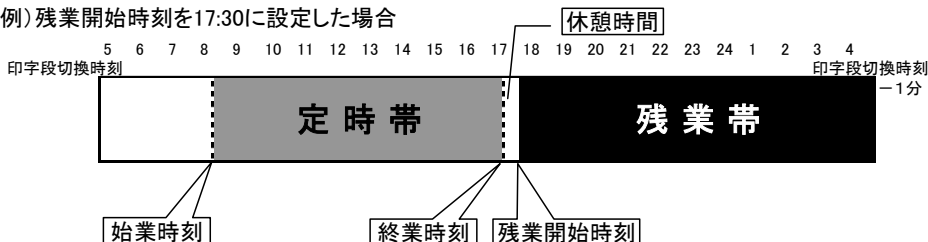
- ・設定カードは排出されて、現在時刻が表示されます。

残業開始時刻の設定

残業開始時刻を設定します。

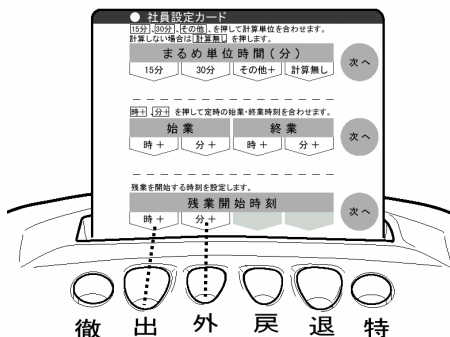
残業開始時刻を設定すると、この時刻から印字段切換時刻の1分前までが残業帯となります。終業時刻と異なる時刻を設定すると、終業時刻から残業開始時刻までの時間は休憩時間帯となります。

例) 残業開始時刻を17:30に設定した場合



1 「社員設定カード」の見出しを「残業開始時刻」に合わせます。

- 「社員設定カード」をさし込み、[次へ] (特) ボタンを2回押します。



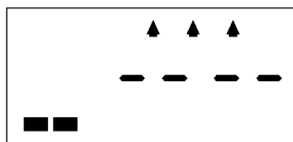
2 残業開始時刻を設定します。

- [時+] (出) ボタンを押すと残業開始時刻が1時間進みます。

×モ …21→22→23→“----” (設定なし: 右図)→00→01→02→…の表示を繰り返します。

- [分+] (外) ボタンを押すと残業開始分が1分進みます。

×モ ボタンを押し続けると、数値を早送りします。



設定なし (初期値はこの表示です)
残業開始時刻を設定しない場合に選択してください。

3 [次へ] (特) ボタンを押します。

- 設定した残業開始時刻を確定し、深夜残業帯の変更へ進みます。

4 設定を終了する場合は、[終了] (特) ボタンを押します。

- 設定カードは排出されて、現在時刻が表示されます。

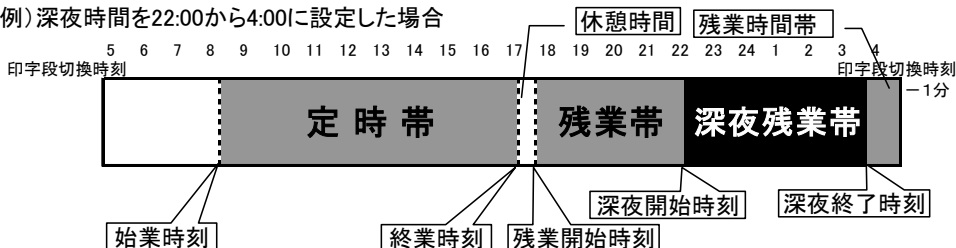
深夜残業帯の設定

深夜残業帯を設定する方法です。

深夜開始時刻と深夜終了時刻を設定すると、その間の時間が深夜残業時間帯となり、月ごとの集計において、残業帯の残業時間と別項目で集計することができます。

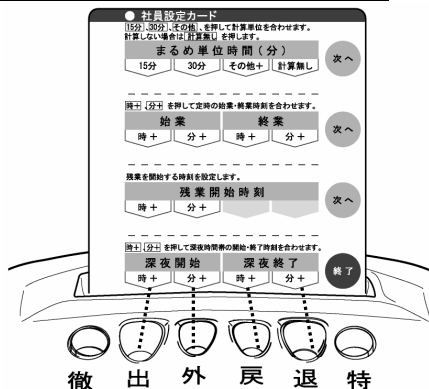
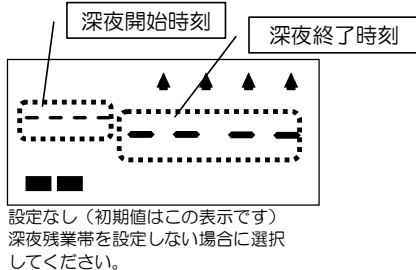
(日ごとの集計では、残業帯の残業時間数と、深夜残業帯の残業時間数の合計が印字されます)

例) 深夜時間を22:00から4:00に設定した場合



1 「社員設定カード」の見出しを「深夜開始終了」に合わせます。

- 「社員設定カード」をさし込み、
[次へ] (特) ボタンを 3 回押します。



2 深夜開始時刻、深夜終了時刻をそれぞれ設定します。

- [深夜開始時+] (出) ボタンを押すと深夜開始時が 1 時間進みます。
- × モ** 深夜残業帯を設定しない場合は “-----” を選択してください
- [深夜開始分+] (外) ボタンを押すと深夜開始分が 1 分進みます。
- [深夜終了時+] (戻) ボタンを押すと深夜終了時が 1 時間進みます。
- [深夜終了分+] (退) ボタンを押すと深夜終了分が 1 分進みます。

× モ それぞれのボタンを押し続けると、数値を早送りします。

3 [終了] (特) ボタンを押します。

- 設定した深夜残業帯が登録され、社員設定カードが排出されます。

社員休憩時間帯の設定

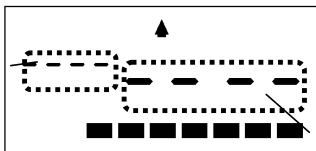
社員の休憩時間帯を設定します（1日に最大4時間帯まで設定できます）。

- ×モ 休憩時間を連続・重複して設定することはできません。
 - ・始業・終業時刻をまだいで休憩設定することはできません。
- （詳細は42ページをご覧ください）

1 「社員休憩設定カード」をさし込みます。

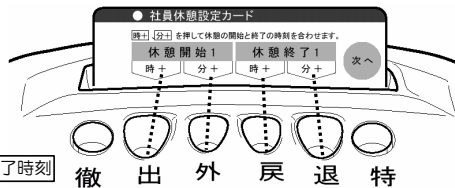
- ・「休憩開始／終了1」の印刷ガイドが見える位置で設定カードは停止します。

休憩1 開始時刻



休憩1 終了時刻

設定なし（初期値はこの表示です）



2 休憩時間帯1を設定します。

- ・休憩開始1の[時+] (出) ボタンを押すと休憩開始時が1時間進みます。

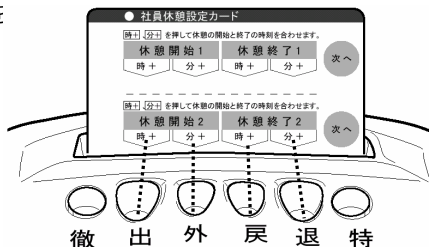
×モ 休憩時間1を設定しない場合は“-----”を選択してください。

- ・休憩開始1の[分+] (外) ボタンを押すと休憩開始分が1分進みます。
- ・休憩終了1の[時+] (戻) ボタンを押すと休憩終了時が1時間進みます。
- ・休憩終了1の[分+] (退) ボタンを押すと休憩終了分が1分進みます。

×モ それぞれのボタンを押し続けると、数値を早送りします。

3 [次へ] (特) ボタンを押します。

- ・[次へ] (特) ボタンを押すと、休憩時間帯1の設定を確認し、休憩時間帯2の設定へ進みます。
- （「休憩開始／終了2」の印刷ガイドが見える位置で設定カードは停止します。）



《休憩時間帯を複数設定する場合》

4 休憩2から休憩4の設定は、手順2、3を繰り返します。

- ・設定したい休憩（休憩2、3、4）が見出しに来るまで[次へ] (特) ボタンを押し、手順2と同様の操作で開始・終了時刻を設定→手順3と同様に[次へ] (特) ボタン（休憩4の場合は[終了] (特) ボタン）を押し、設定を確認します。

5 見出しが「休憩4」に来るまで[次へ] (特) ボタンを押し、[終了] (特) ボタンを押します。

- ・設定カードは排出されて、現在時刻が表示されます。

時間帯パート設定

以下の設定は、「共通設定」の「計算モードの設定」(22 ページ)で、「時間帯パート」を選択した場合のみ、有効となります。(フリーパートモードが選択されている場合、この設定は無効となります)

「時間帯パート設定カード」「時間帯パート休憩設定カード」を使用すると、以下の処理が行えます。

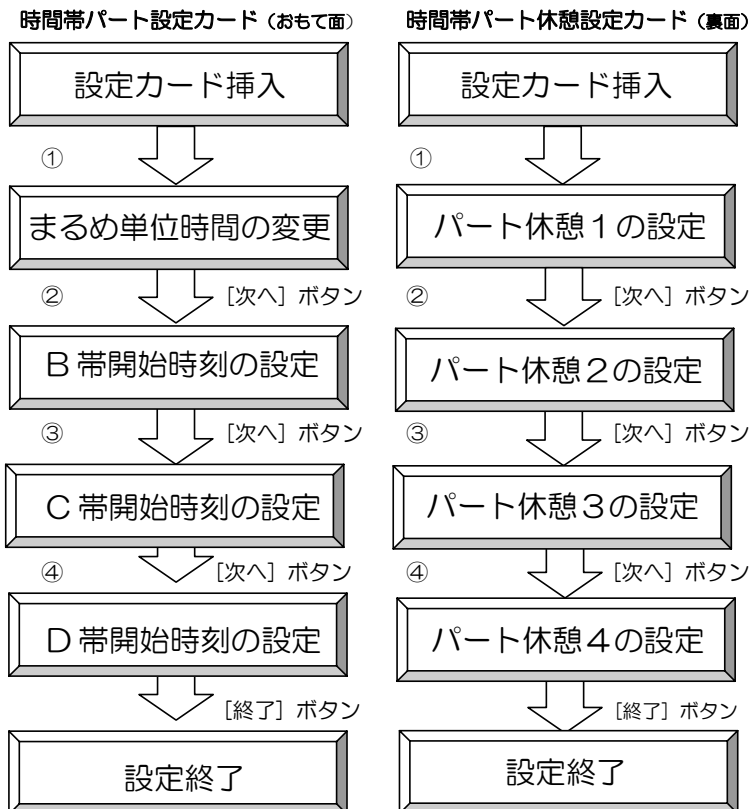
●「時間帯パート設定カード」「時間帯パート休憩設定カード」の使用方法●

設定・変更できる項目は、

【時間帯パート設定カード】 ①まるめ単位時間の変更 ②パート時間帯の設定

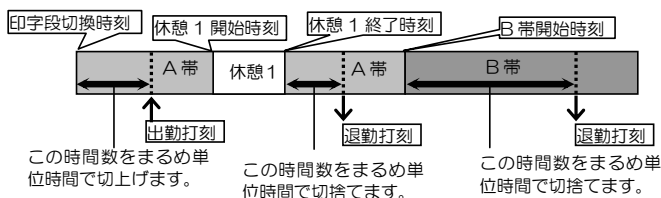
【時間帯パート休憩設定カード】 時間帯パート休憩の設定

例えば①から②へ設定項目を移行したい場合は、[次へ] ボタンを押してください。



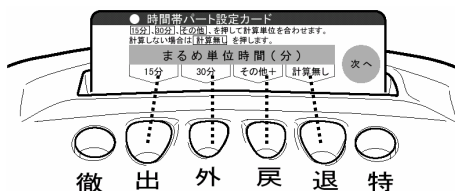
まるめ単位時間の変更

まるめ単位時間とは、日ごとの就業時間の計算において出勤／退勤時刻および外出時間数の切上げ・切捨ての単位となる時間数です。



1 「時間帯パート設定カード」をさし込みます。

- 「まるめ単位時間（分）」の印刷ガイドが見える位置で設定カードは停止します。



2 まるめ単位時間を変更します。

- ・[15分] (出) ボタンを押すと、まるめ単位時間 15分に設定されます。
- ・[30分] (外) ボタンを押すと、まるめ単位時間 30分に設定されます。
- ・[その他+] (戻) ボタンを 1 回押すごとに、1→5→10→15→20→30→60 と、まるめ単位時間が表示されます。設定したい数値までボタンを押します。

メモ [その他+]のみ、ボタンを押し続けると数値を早送りします。

- ・[計算無し] (退) ボタンを押すと、計算無し設定（表示は「0」）となり時間集計はされませんが、カードをさし込むたびに出勤退勤を判別し印字欄が横に自動移動します。

3 [次へ] (特) ボタンを押します。

- ・[次へ] (特) ボタンを押すと、まるめ単位時間設定を確定し、「B帯開始時刻の設定」へ進みます。

メモ 手順2で「計算無し」(退) ボタンを押した場合、36 ページまでの設定は不要です。

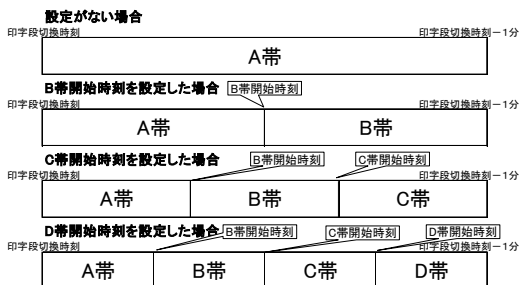
4 設定を終了する場合は[次へ] (特) ボタンを2回押し、最後に[終了] (特) ボタンを押します。

- ・設定カードは排出されて、現在時刻が表示されます。

パート時間帯の設定

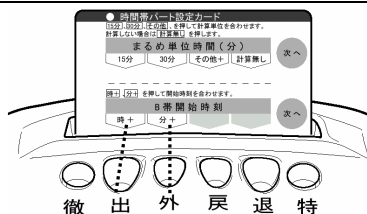
1日に4つまでの時間帯を設定することができます。(時間帯については5ページを参照)

設定しない場合は、印字段切換時刻(80ページ参照)から次の印字段切換時刻をA帯として扱います。B、C、D帯の開始時刻を設定すると、印字段切換時刻から次の時間帯の開始時刻までをA帯、その開始時刻から次の時間帯の開始時刻までをB帯、以下同様にC帯、D帯として扱います。



1 「時間帯パート設定カード」の見出しを「B帯開始時刻」に合わせます。

- ・「時間帯パート設定カード」をさし込み、
[次へ](特)ボタンを押します。



2 B帯の開始時刻を変更します。

- ・[時+] (出)ボタンを押すとB帯開始時刻が1時間進みます。

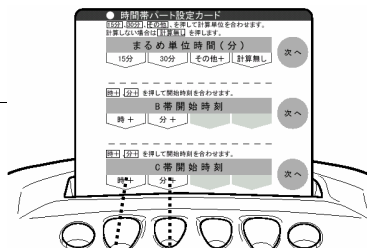
×モ B帯を設定しない場合“----”を選択してください。

- ・[分+] (外)ボタンを押すとB帯開始時刻が1分進みます。

×モ それぞれのボタンを押し続けると、
数値を早送りします。

3 [次へ](特)ボタンを押します。

- ・設定したB帯開始時刻を確定し、
C帯開始時刻の設定に進みます。



4 C帯、D帯の開始時刻を設定する場合は、同様に手順2、3を繰り返します。

- ・設定したい時間帯(C帯、D帯)が見出しに来るまで[次へ](特)ボタンを押し、手順2と同様の操作で開始時刻を設定→手順3と同様に[次へ](特)ボタン(D帯の場合は[終了](特)ボタン)を押して、設定を確定します。

5 設定を終了する場合は、カードが排出されるまで(特)ボタンを押します。

- ・見出しが「D帯開始時刻」に来るまで[次へ](特)ボタンを押し、最後に[終了](特)ボタンを押すと、設定カードは排出されて現在時刻が表示されます。

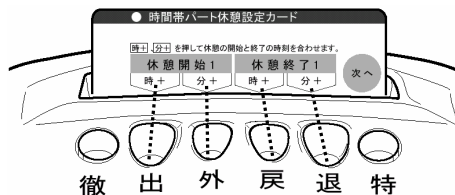
パート休憩の設定

時間帯パートの休憩時間帯（1日に最大4時間帯まで）を設定します。

勤務時間が、設定された休憩時間帯にかかった場合、自動的に就業時間からさし引いて集計します。

1 「時間帯パート休憩設定カード」をさし込みます。

- ・「休憩開始／終了1」の印刷ガイドが見える位置で設定カードは停止します。



2 休憩時間を設定します。

- ・社員休憩設定の操作（32 ページ）と同様の操作になります。

設定内容エラー

こんな設定をするとエラーになります。

設定内容に矛盾があると、エラー音（ピコピコピコピコ）が鳴ります。

以下の例などの設定上の矛盾がないか確認して、矛盾した設定を修正してください。

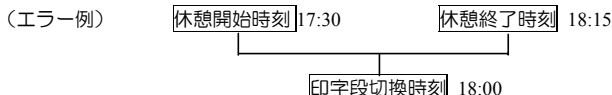
(→パラメーターエラー一覧：66 ページ)

【 設定の決まり 】

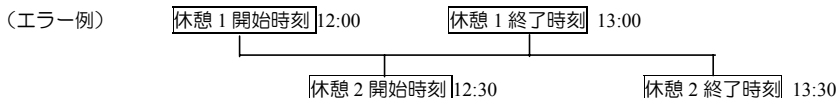
本機で『設定内容エラー』になる代表的な例を説明します。なお、ここで説明する以外でも設定エラーとなる場合があります。

■社員・パート設定に共通の決まり

- * 1日の基準時刻は印字段切換時刻です。したがって、すべての時間帯の設定において、この印字段切換時刻をまたぐ設定をした場合は『設定内容エラー』となります。

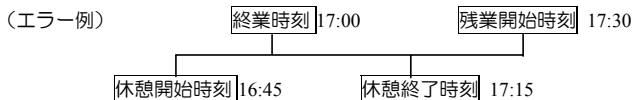


- * 複数の休憩を設定する場合、休憩帯を重複して設定すると『設定内容エラー』となります。



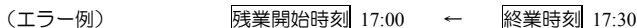
■社員設定の決まり

- * 終業時刻と残業開始時刻の間に休憩時間帯を設定した場合は『設定内容エラー』となります。また、始業時刻、終業時刻をまたいだ休憩時間帯の設定も『設定内容エラー』となります。終業時刻と休憩開始あるいは終了時刻を一致させた場合は『設定内容エラー』となります。

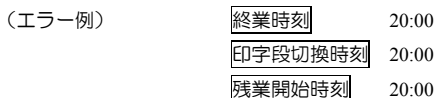


- * 終業時刻より残業開始時刻を前に設定した場合は『設定内容エラー』となります。

なお、終業時刻と残業開始時刻が一致する場合は、エラーとなりません。

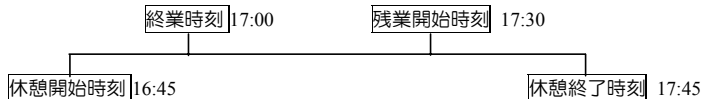


- * 印字段切換時刻と終業時刻または残業開始時刻を一致させた場合は『設定内容エラー』となります。



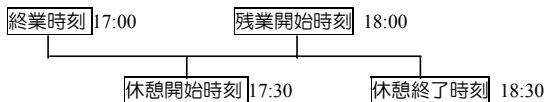
- * 定時間帯と残業時間帯をまたいだ休憩時間帯の設定は『設定内容エラー』となります。

(エラー例)



- * 休憩時間帯の中に深夜時間帯を含むような設定をした場合は『設定内容エラー』となります。
また、休憩時間帯の中に残業開始時刻を含むような設定をした場合も『設定内容エラー』となります。

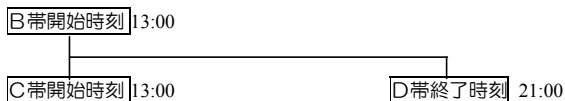
(エラー例)



■パート設定の決まり

- * B、C、D時間帯のいずれかでも同じ開始時刻を設定した場合、『設定内容エラー』となります。

(エラー例)



MRX-30 設定シート

- ・お客様の設定をこのシートにご記入のうえ、保管してください。
- ・弊社フリーダイヤルへお問い合わせの際は、このシートをご覧ください。

アマノ・タイムレコーダー・サポートセンター ☎0120-088-024

〔 受付時間：月～金曜日 午前9:00～午後5:00 〕
※祝祭日・弊社休業日を除く

★弊社サポートセンターへお問い合わせの際は

- ① ご使用の機種名をご確認ください。(本機は“MRX-30”です)
- ② この設定シートをご用意ください。(お客様の設定をお尋ねすることがあります)
- ③ 表示器にエラーコードが出ている場合は、エラーコードをご確認ください。(例：E-02,P-13)

共通設定

項目		お客様の設定	初期値	設定範囲
P-03	締日	日	20(日)締め	1～31(日)
P-04	印字段切換時刻	時	5(時)	0～23(時)
P-05	計算モード(*1)		2(時間帯パート)	1(打刻のみモード ON) 2(時間帯パート) 3(フリーパート)
P-06	サマータイム	開始	年 月 日	----- (設定なし)
P-07		終了	年 月 日	----- (設定なし)

社員設定

項目		お客様の設定	初期値	設定範囲
P-11	まるめ単位時間	分	30(分)	1,5,10,15,20,30,60/0(計算無し)
P-12	始業時刻		8:30	0:00～23:59
	終業時刻		17:00	0:00～23:59
P-13	残業開始時刻		--:-- (設定なし)	0:00～23:59/--:--
P-14	深夜残業帯	開始	--:-- (設定なし)	0:00～23:59/--:--
		終了	--:-- (設定なし)	0:00～23:59/--:--
P-15	休憩1	開始	--:-- (設定なし)	0:00～23:59/--:--
		終了	--:-- (設定なし)	0:00～23:59/--:--
P-16	休憩2	開始	--:-- (設定なし)	0:00～23:59/--:--
		終了	--:-- (設定なし)	0:00～23:59/--:--
P-17	休憩3	開始	--:-- (設定なし)	0:00～23:59/--:--
		終了	--:-- (設定なし)	0:00～23:59/--:--
P-18	休憩4	開始	--:-- (設定なし)	0:00～23:59/--:--
		終了	--:-- (設定なし)	0:00～23:59/--:--

時間帯パート設定

*1の「計算モード」設定で「2 時間帯パート」が選択されている場合のみ有効となります。

項目		お客様の設定	初期値	設定範囲
P-21	まるめ単位時間	分	15(分)	1,5,10,15,20,30,60/0(計算無し)
P-22	B帯開始時刻		--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
P-23	C帯開始時刻		--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
P-24	D帯開始時刻		--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
P-25	休憩1	開始	--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
		終了	--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
P-26	休憩2	開始	--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
		終了	--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
P-27	休憩3	開始	--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
		終了	--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
P-28	休憩4	開始	--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
		終了	--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--

フリーパート設定

*1の「計算モード」設定で「3 フリーパート」が選択されている場合のみ有効となります。

項目		お客様の設定	初期値	設定範囲
P-31	まるめ単位時間	分	15(分)	1,5,10,15,20,30,60/0(計算無し)
P-32	所定内基準時間数		0:00	0:00(設定なし)/0:01~23:59
P-33	休憩基準時間1		--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
	休憩時間1		--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
P-34	休憩基準時間2		--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--
	休憩時間2		--:--(設定なし)	0:00~23:59/--:--